

参加した学生さん、感想は？

農学部 3年 坂井浩介さん (研修部署：環境課)

不法投棄物の調査・パトロール / 想像以上に多くの不法投棄物があり、実際にその処理の大変さを実感した。

河川の採水 / 地道な作業だったけれども、大切な仕事だと感じた。見た目とは、汚染の度合いが違っていた。

可燃ごみ・不燃ごみ処理施設見学 / “神谷清掃工場”や“リファーレンいなば”を見学。私たちが出したごみが実際に処理される現場を知ることができた。

再資源化推進事業の手続きの補助 / 資源回収を行う学校や団体が想像以上に多かった。特に主婦のみなさんが一生懸命取り組んでいることがわかった。

し尿処理の手続き、関連する仕事の把握 / 通常は気にすることがないし尿処理の仕事を説明してもらい、思いもしない苦労話を聞けて良かった。

資料整理など / さまざまな資料に目をとおすことで、市役所がどのような事柄に関連しているかを知ることができ、勉強になった。



不法に投棄されたごみを調べる坂井さん

農学部 3年 西尾美穂さん (研修部署：まちづくり推進課)

市報の取材・記事作成 / 伝えたい事を記事で表現するのはとても難しいと思った。納得のいく記事を書けなかった。

放置自転車の撤去 / 放置自転車の現状に、初めて目をつけることができた。撤去する人などいろいろな人の苦労を知ることができて良かった。

地区めぐりへの参加 / 市役所の方々は一歩と市民の声を聞いているということが分かった。良い活動だと思う。

行政情報番組(ケーブルテレビ)の取材・編集 / 初めて、テレビの裏側を生で触れることができた。テレビ用のカメラはとても重かった。数分のニュースのために、やらなければならない事がたくさんあることがわかった。

施設見学 / 普段行く事がない所へ行けて良かった。実際、目で見なければわからない事が多々あると実感した。

要望などのデータ入力 / いろいろな要望や意見を知れて面白かった。こういう意見が街を良くしていくのだろうと思った。



市民美術展入賞者取材する西尾さん(右)

農学部 3年 野田耕司さん (研修部署：農村整備課)

公図の貼り合わせ / 意外にも手描きだった。土地に対して、多くの項目が存在することは、知らなかった。勉強になった。

一筆地調査補助 / 一見、簡単そうに思えたが、現場は通例が通らず経験がないと進まないものだと感じた。

調査素図の作製 / 測量の際に用いるものなので、狂うと混乱のもとになると思い、気がぬけなかった。



一筆地調査でポールを持つ野田さん(左)

農学部 3年 福田愛子さん (研修部署：農林水産課)

中山間地域直接支払制度の対象農地の管理状況の現地確認および共同取り組み活動についての聞き取り調査 / 市は、国・県の方針と地元の人の要望、両方の考えの橋渡しのような存在だと感じた。傾斜地で生活し、働いている人を知り、とてもがんばっているなあと感じた。

入札 / 税金を無駄遣いしないようにするには必要なことだが、設計し、見積り金額を積算する手間が無駄となる会社はくやしいららうと感じた。一瞬の出来事で合否が分かれ、驚いた。

中山間地域直接支払制度の対象農地追加の調査 / 簡単な作業ではあったが数が多く、時々どうすべきか分からないことも。この作業のやり方一つにも農家の生活がかかっているのだと感じた。

むらづくり情報交換会に参加 / 学生内の話し合いではなかなか意見が出ないがこの会では活発に意見交換が行われていて驚いた。

安蔵森林公園写真撮影の手伝い / とてもきれいな所が市内の奥深くにあることを知った。道に草が繁ってきている様子から、ほとんど人が通っていないことがわかった。今回撮った写真を見て、多くの人に自然の美しさを知ってもらいたいと思った。



聞き取り調査をする福田さん(左)